

『あんしん』の加工

- 『あんしん』は、集じん丸ノコ、手ノコで切断してください。集じん丸ノコを使用する場合は、集じん機を使用してください。

防水紙・外壁材の施工

- 『あんしん』が濡れた場合は、よく乾かしてから防水紙を施工します。
- 『あんしん』の施工後、ステーブル等を用い、すみやかに防水紙を施工してください。
- ステーブルは、「商品名：T3-6M」肩幅 12mm 足長さ 6mm(マックス株)の使用をお薦めします。

「T3-6M」の適合タツカ(マックス株)

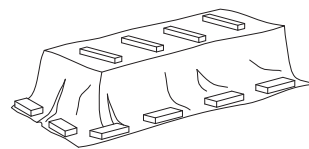
充電式タツカ TG-Z4
ハンマタツカ TH-V2

- 『あんしん』にはくぎ保持力、ねじ保持力を期待できません。胴縁等を取り付ける場合には、『あんしん』だけでは取り付けず、『あんしん』を介して軸組に取り付けてください。
- 外壁材にモエンサイディングを使用する場合は、以下を参考にして、標準施工に従ってください。

横張り金具施工	○標準施工
横張り通気金具施工	○標準施工
縦張り(5mm)金具施工	○標準施工
縦張り通気金具施工	×
くぎ打ち施工	○標準施工

保管上の注意

- 屋内の硬く平らな場所に保管し、傷、汚れを防ぐため、最上段の『あんしん』は裏返してください。
- 直接床に置かないで、パレットまたは敷板(台木間隔 500mm 以下)の上に水平に積み重ねてください。直接、台木の上に積まないでください。(波反りするおそれがあります。)
- やむを得ず屋外に保管する場合は、防水シートを掛けて雨に濡れないようにしてください。



取り扱い上の注意

- 取り扱い時は、軍手等の保護手袋を着用してください。
- 切断する際は、保護メガネ、集じんマスク等の保護具を着用してください。
- 作業後は粉じんを払い落とし、手洗い、うがいを励行してください。